

この本にはあまり出てこないが、ドイツのチームがよく使う言葉に、認知的ケチ（儉約） frugality。frugal

6章 Norms, surprises, and causes

正常 normal 普通のこと カーネマンらの理論の1つ norm theory;

このような考え方は、いろいろな分野にある。

心理的な原点 (reference point); デフォルト; プロトタイプ; スクリプト; mutual expectation

物理的な因果関係と、心理的な因果関係(意志や心)

7章 A Machine for jumping to conclusions

嫌いな女性のタイプについて話している一説:「大好きな場所は自分の横、大好きなスポーツは、結論へのジャンプ」(これがおもしろい会話なのかは、不明。「人の意見を聞かずに決める人」ということだろう)

Bank 岸 the west bank of the Jordan river

確証方略 positive test strategy 仮説が正しいとしたなら、真となるテスト

ハロー効果 Exaggerated emotional coherence (Hao Effect)

マルチモダリティについて、ないモダリティの補完

p.155 自分が学生のとときの哲学の先生の物まね (忘れるな、と思い出している)

8章 How judgement happen

p.163 メンタルショットガン システム1の2つの機能の1つ。1つだけを狙うことができず、いろいろな処理が並行してしまう様子

p.163 上機嫌 good mood

p.163 日常モニタリング basic assessments 基本的評価機能

p.165 これは、少なくとも、、の文は、原文にない。

p.166 システム1は、もちろん言語を理解するが、その理解とは、出来事の知覚やメッセージの取り方の一部として定型的に実行される基本的評価の結果に依存する。

p.169 レベルあわせ Intensity matching

9章 Answering a n easier question

p. 177 適切ではあるが、、(この訳には注意。「誤っていることもあるが、適切な答えを得ることを助ける簡単な手続き」) → The technical definition of heuristics is a simple procedure that helps find adequate, though often imperfect, answers to difficult question.